



京都交通労働組合 第82回定期大会 “創造と挑戦” ～公共交通の頂をめざして～

2010.9.22 於 京都ロイヤルホテル&スパ



新たな経営健全化で奮闘する中、 京都交通労働組合「第八十二回定期大会」を開催！

京都交通労働組合

電話(075)841-0948
発行者 濑戸高志
編集者 教宣部一同

- ・一 面・
・第82回定期大会開催
- ・二 面・
・ご来賓挨拶
- ・三 面・
・質疑応答
・前原外務大臣メッセージ
・福山官房副長官メッセージ
- ・四 面・
・大会宣言
・ご来賓者名
・第82回定期大会表彰者
・編集余談

大会成功的先導役議長団
⑤板谷禎広氏 ⑥辻井啓典氏

京都交通労働組合は、去る二〇一〇年九月二十二日（水）九時三十分から「京都ロイヤルホテル&スパ」において、門川大作（京都府長）をはじめとする各界各層を代表する多数のご来賓を迎え、「第八十二回定期大会」を開催しました。冒頭司会の伴野電車副部長から「市民の市バス・地下鉄を何としてでも公営で守るために高い目標を掲げ、それに向かい邁進しなければならない。その契機となる本定期大会で立派な運動方針が十分な論議のもと確立されることを期待します」と挨拶に立ち定期大会の幕が上がりました。続いて、主催者を代表して瀬戸執行委員長が、①京交結成六十五周年について②経営健全化団体について③仕事に対する取り組み姿勢④他都市の状況⑤選挙について以上大きく5点に分けて挨拶を述べました。次に大会の仕切り役を務める議長団に、自動車部西賀茂支部板谷代議員・電車部東西線駅務支部辻井代議員を選出。また、資格審査委員長に電車部烏丸線乗務支部朝田代議員、大会運営委員長に自動車部梅津支部梅田代議員をそれぞれ選出しました。議長団を代表して辻井議長は、「厳しい状況に於かれている立場は以前と変わらぬ多くの来賓の皆さまが紹介され、定期大会開催の華向けとして数多くの祝辞をいただきました。統いて、第1号議案の「私たちを取り巻く情勢」ならびに「二〇〇九年度活動報告」さらに「二〇〇九年度会計決算報告」が佐田副執行委員長からそれぞれ提案・報告、会計監査報告書が電車部烏丸線駅務支部中村代議員より提案され、満場一致で承認されました。午前の部の最後は、長年の京交組合運動にご尽力いただいた先輩方を称える組合表彰を行い、昼食休憩に入りました。午後からは、第二号議案の「二〇一〇年度運動方針（案）」が中谷書記長から提案され、代議員の活発な議論をもとに向こう一年間の運動方針が決定されました。統いて「二〇一〇年度予算（案）」等、第十三号議案まで本部側から順次提案され、滞りなく承認をいただきました。また、大会スローガンの確認に続き大会宣言（案）が提案され、全員の大好きな拍手で決定されました。大会を成功に導いた議長団の板谷議長は、「大会を通じて伸びた仲間がひとつある」と再確認していました。第八十二回定期大会を締め括りました。

司会を務める
伴野敏之電車副部長

ご挨拶（要旨）

瀬戸高志執行委員長

京交第八十二回定期大会の開催にあたりまして執行部を代表し一言ご挨拶申し上げます。過酷な労働環境のもと市民の足を守るため昼夜を問わず働く組合員の皆様に対しまして、まず、心より敬意を表したいと思います。また、公私共々大変お忙しい中を門川大作（京都市長）はじめ各界・各層より多くのご来賓の皆様にご臨席賜り誠にありがとうございます。ご来賓の皆様方に、日頃より私ども京交運動に対する深い理解とご支援、ご指導をいただいており事に対しまして、この場をお借りし厚くお礼申し上げます。京交は一九四五年の終戦後、この京都でいち早く労働組合を立ち上げ本年で結成六十五周年を迎えます。この六十五年を決して一言で語ることなどできませんが、その年に亘り、京都でいち早く労働組合を立ち上げた先輩方を誇りに、うい信じ難い提案を受け闘いの強化を図っています。しかししながら、京交自身が市民に愛されていながら、交通が分限免職、全面民間移譲と労働環境改善に奮闘してこられた先輩方を誇りに思うと同時に、京交の伝統を守り抜くことをこの場でお誓い申し上げたいと思います。さて、この場で働く仲間の皆様が血や汗、そして涙を流しながら、毎日、一日も休まず、未だに自分勝手なテロのように頻繁に起っています。六月には広島での事件を始めますが、すべてはお客様のために、各職場を代表する代議員の皆様にはリーダーシップを發揮していただき一丸となつて行動しよう。叩けよ、さらば開かれん」と就任の挨拶を行い、議事進行に入りました。議長として、先ずはじめに公私ともに多忙の中、門川大作（京都市長）をはじめとする多くの来賓の皆さまが紹介され、定期大会開催の華向けとして数多くの祝辞をいただきました。統いて、第1号議案の「私たちを取り巻く情勢」ならびに「二〇〇九年度活動報告」さらに「二〇〇九年度会計決算報告」が佐田副執行委員長からそれぞれ提案・報告、会計監査報告書が電車部烏丸線駅務支部中村代議員より提案され、満場一致で承認されました。午前の部の最後は、長年の京交組合運動にご尽力いただいた先輩方を称える組合表彰を行い、昼食休憩に入りました。午後からは、第二号議案の「二〇一〇年度運動方針（案）」が中谷書記長から提案され、代議員の活発な議論をもとに向こう一年間の運動方針が決定されました。統いて「二〇一〇年度予算（案）」等、第十三号議案まで本部側から順次提案され、滞りなく承認をいただきました。また、大会スローガンの確認に続き大会宣言（案）が提案され、全員の大好きな拍手で決定されました。大会を成功に導いた議長団の板谷議長は、「大会を通じて伸びた仲間がひとつある」と再確認していました。第八十二回定期大会を締め括りました。

京交第八十二回定期大会の開催にあたりまして執行部を代表し一言ご挨拶申し上げます。過酷な労働環境のもと市民の足を守るため昼夜を問わず働く組合員の皆様にお客様と接する最前线であります。殆どの組合員が眞面目に働いているなか、うござります。ご来賓の皆様方に、日頃より私ども京交運動に対する深い理解とご支援、ご指導をいただいており事に対しまして、この場をお借りし厚くお礼申し上げます。京交は一九四五年の終戦後、この京都でいち早く労働組合を立ち上げ本年で結成六十五周年を迎えます。この六十五年を決して一言で語ることなどできませんが、その年に亘り、京都でいち早く労働組合を立ち上げた先輩方を誇りに思うと同時に、京交の伝統を守り抜くことをこの場でお誓い申し上げたいと思います。さて、この場で働く仲間の皆様が血や汗、そして涙を流しながら、毎日、一日も休まず、未だに自分勝手なテロのように頻繁に起っています。六月には広島での事件を始めますが、すべてはお客様のために、各職場を代表する代議員の皆様にはリーダーシップを揮発していただき一丸となつて行動しよう。叩けよ、さらば開かれん」と就任の挨拶を行い、議事進行に入りました。議長として、先ずはじめに公私ともに多忙の中、門川大作（京都市長）をはじめとする多くの来賓の皆さまが紹介され、定期大会開催の華向けとして数多くの祝辞をいただきました。統いて、第1号議案の「私たちを取り巻く情勢」ならびに「二〇〇九年度活動報告」さらに「二〇〇九年度会計決算報告」が佐田副執行委員長からそれぞれ提案・報告、会計監査報告書が電車部烏丸線駅務支部中村代議員より提案され、満場一致で承認されました。午前の部の最後は、長年の京交組合運動にご尽力いただいた先輩方を称える組合表彰を行い、昼食休憩に入りました。午後からは、第二号議案の「二〇一〇年度運動方針（案）」が中谷書記長から提案され、代議員の活発な議論をもとに向こう一年間の運動方針が決定されました。統いて「二〇一〇年度予算（案）」等、第十三号議案まで本部側から順次提案され、滞りなく承認をいただきました。また、大会スローガンの確認に続き大会宣言（案）が提案され、全員の大好きな拍手で決定されました。大会を成功に導いた議長団の板谷議長は、「大会を通じて伸びた仲間がひとつある」と再確認していました。第八十二回定期大会を締め括りました。

京交第八十二回定期大会の開催にあたりまして執行部を代表し一言ご挨拶申し上げます。過酷な労働環境のもと市民の足を守るため昼夜を問わず働く組合員の皆様にお客様と接する最前线であります。殆どの組合員が眞面目に働いているなか、うござります。ご来賓の皆様方に、日頃より私ども京交運動に対する深い理解とご支援、ご指導をいただいており事に対しまして、この場をお借りし厚くお礼申し上げます。京交は一九四五年の終戦後、この京都でいち早く労働組合を立ち上げ本年で結成六十五周年を迎えます。この六十五年を決して一言で語ることなどできませんが、その年に亘り、京都でいち早く労働組合を立ち上げた先輩方を誇りに思うと同時に、京交の伝統を守り抜くことをこの場でお誓い申し上げたいと思います。さて、この場で働く仲間の皆様が血や汗、そして涙を流しながら、毎日、一日も休まず、未だに自分勝手なテロのように頻繁に起っています。六月には広島での事件を始めますが、すべてはお客様のために、各職場を代表する代議員の皆様にはリーダーシップを揮発していただき一丸となつて行動しよう。叩けよ、さらば開かれん」と就任の挨拶を行い、議事進行に入りました。議長として、先ずはじめに公私ともに多忙の中、門川大作（京都市長）をはじめとする多くの来賓の皆さまが紹介され、定期大会開催の華向けとして数多くの祝辞をいただきました。統いて、第1号議案の「私たちを取り巻く情勢」ならびに「二〇〇九年度活動報告」さらに「二〇〇九年度会計決算報告」が佐田副執行委員長からそれぞれ提案・報告、会計監査報告書が電車部烏丸線駅務支部中村代議員より提案され、満場一致で承認されました。午前の部の最後は、長年の京交組合運動にご尽力いただいた先輩方を称える組合表彰を行い、昼食休憩に入りました。午後からは、第二号議案の「二〇一〇年度運動方針（案）」が中谷書記長から提案され、代議員の活発な議論をもとに向こう一年間の運動方針が決定されました。統いて「二〇一〇年度予算（案）」等、第十三号議案まで本部側から順次提案され、滞りなく承認をいただきました。また、大会スローガンの確認に続き大会宣言（案）が提案され、全員の大好きな拍手で決定されました。大会を成功に導いた議長団の板谷議長は、「大会を通じて伸びた仲間がひとつある」と再確認していました。第八十二回定期大会を締め括りました。

長京交第十八回定期大会の開催を心よりお祝い申
し上げます。日頃は、連合で副会長を担つてゐる瀬
戸執行委員長には強い支持をいただき御礼申し上げ
ます。また、今年は青年委員会を立ち上げ、京交の
大西さんには委員長の任についていただき重ねて感
謝申し上げます。私は、今まで鉄道を使つた通勤を
してきましたが、職場がバス停の目の前にあるということで、最近、市バスを
使つた通勤に切り替えています。昔のイメージではバスは遅れ、丁寧な対応が
できないといった考え方をもっていましたが、現在、丁寧な対応をされてゐるの
をよくよく見かけ、定時運行されているので積極的に市バスを使おうと思つて
います。連合京都では、①雇用のセーフティネット②市に根ざした顧の見
える運動③社会の安心・安全のための組織拡大④政策実現に向けた政治活動の4
点を重点目標に活動に取り組んでいますが、今一番重要なのは経済対策ではない
でしょうか。過度な円高傾向は民間に於いて生産拠点を海外に移すこととな
り、日本における雇用情勢が悪化するとともに納税額が減少し、負の連鎖が止
まらなくなります。政府には、しっかりと経済対策をお願いしたいと思います。
また、来年の統一地方選挙では、京交準組織内である今枝徳蔵議員を連
合も推薦することとなりました。当選に向けて組合員の皆様のご協力をお願い
します。結びに、今後とも京交の皆様方の更なるご協力、そして引き続
きお頼い申し上げ連合京都を代表しての挨拶とさせていただきます。

 創造と挑戦 「～公共交通の頂をめざして～」
門川大作
立派なスローガンのもと、京都交通労働組合第
八十二回定期大会開催おめでとうございます。
門川大作
京都市民一四七万人の大切な生命、財産をお運
びする輸送機関として、また、世界に誇る観光
都市京都を訪れる五〇〇〇万人の観光客の方々
の足となる京交の皆様の日々の努力に敬意を表します。大変御苦勞
さまであります。お陰様で、市バス事業は平成十五年度以来七年連続黒字
を計上し軌道に乗せることができました。また、地下鉄事業では開
業以来、初めて現金収支での黒字化が達成でき、未来への展望が拓
けました。これらの事を将来に亘りさらに繋げていく為にも、地下
鉄利用者一日五万人増客や駅ナカビジネスの展開、さらには「歩く
まち京都」を推進していく事が重要不可欠です。「シンデレラクロス」
をはじめ、利用者の利便性並びに、ニーズにあつたサービスの提供
を今後も積極的に展開し、公共交通の中でリーダーシップを發揮す
ることが、お客様の信頼を勝ち取ることと確信しています。この大
会を契機に、皆様の活動が更に推進され、発展に繋がるものと信じ、
定期大会にお招きいたいた御礼と挨拶に代えさせていただきま
す。

・・・ご来賓の方々のご挨拶要旨・・・



久長 公共交通の頂をめざして」という
宗局 京交の皆様が高いスローガンを掲げ運動
西通 を推進することで我々も志を新たにした
葛文交 ところであります。経営健全化計画はよ
うやく創り上げることができました。し
かし、計画が出来上がつただけで実現したわけではありません。なぜなら、労働組合の皆様の高い志を倍にする気持ちで、理事者側も一年一年実績を積み上げていく覚悟であります。また、健全化を策定する上で、数々の問題がありました。交通局に関
心を持つていただけの方は随分増えたと思っています。いろ
いろな厳しい意見を各方面からいただきますが、最大のチャ
ンスだと思っています。寄せられる意見をしつかり受け止め、
折角広がった支援の輪を途絶えさせることなく、先代から受け
継いだ市バス・地下鉄を将来に亘り守り抜く覚悟であります。

京交第八十二回定期大会開催おめでとうございます。市労連は来年結成六十五年を迎えます。この歴史を語るに京交運動が先ず思いつきます。戦後の労働組合運動の先頭に立ってきたのは京交であり、その時代、先輩方が積み重ねてきた運動を引き継ぐと同時に、それぞれの時代にマッチしたものに変化させることが重要だと思います。一人の行動によって組織全体を評価するような今のご時世、職場で働く仲間が寄り添い、時には厳しい言葉をかけ合い、労働組合の団結を守ることが原理原則だと思っています。時には自分たちの思いが反映されないこともありますが、身近な問題をひとつひとつ達成していくことが労働組合の未来に繋がると思っています。本定期大会で活発な議論を展開していただき、京交運動の未来を確実なものにしてください。市労連は京交運動を手本に、七単組団結を図りながら闘いを進め参ります。本日はおめでとうございます。

京都交通労働組合第八十二回定期大会開催おめでとうございます。心からお祝い申上げます。日頃から瀬戸執行委員長はじめ京交の皆様には応援並びに激励をいただき感謝申し上げます。国会では皆様もご承知のとおり「ねじれ」現象が起きておりますが、経済産業委員の筆頭理事の職に就いていることから、経済・円高対策・エコ関連と多岐に亘る問題にしつかり対応していかなければなりません。臨時国会では補正予算など本格的な景気対策に取り組み、市場にお金が流通するよう対策を講じて参ります。また、来年の統一地方選挙に向けて、京交の組合員の皆様のお力を借りなければなりません。よろしくお願ひします。

定期大会開催おめでとうございます。個人的に小学生時代の思い出ですが、当時海衆平議院議員の智之さんをはじめ、尻町から工芸織維大学の一区間を乗車したとき、折り返しボイントで車掌さんがバタバタしていたことがとても印象的で残っています。その頃から市バスのファンになりました。路面電車を開通させるなど都市交通の先駆けとなつた京都は、平安建都一二〇〇年に、土木工学者であつた故田辺朔郎氏が現在のお金に換算して一兆円を投じ琵琶湖から京都のまちへ「インクライン」を整備しました。歴史と伝統の街京都ですでので、これからも発展のために政治の立場から応援させていただきます。

日頃からお世話になり有難うございます。京交の皆さんと
は京都市とのパイプ役として
准組織内議員としてお付き合
いさせていただいております。

当初は、怖い人たちだと思っていましたが、お付き合
いを深めるにつれて本当に優しい気配りのできる
素晴らしい組織であると、純粹に感じているところ
であります。京交の皆様は、自分たちの言いたいこ
とを言う前に行動する、そして要求するという立場
を取つており、公営交通を守ることが基本だといふ
熱い思いを肌で感じております。さらに、組織の中
で連携が密にとれており、お互いが通じ合つてゐる
といつも感心しながら、ともに仲良く行動させてい
ただいています。これからもこの気持ちを忘れるこ
となく、京都が誇る市バス・地下鉄を京交の皆様と
一緒に守つていくことを約束いたします。また、来
年四月には大変厳しい選挙が控えております。皆様
のご協力を得ながら頑張つて参りますので、今後と
もよろしくお願ひ申し上げます。

「祝電およびメッセージ」

札幌市交通労働組合
苦小牧市交通労働組合
函館市交通局労働組合
青森交通労働組合
八戸交通労働組合
仙台市交通労働組合
高槻市交通労働組合
伊丹交通労働組合
尼崎交通労働組合
明石市交通労働組合
徳島市交通労働組合
北九州市交通局労働組合
吳公営交通労働組合
宇部交通労働組合
松江交通労働組合
佐世保交通労働組合
長崎交通労働組合
熊本市交通局労働組合
近畿日本鉄道労働組合
自治労京都府本部
自治労京都市職員労働組合
情報労連京都地区協議会
電機連合京都地方協議会
阪急電鉄労働組合
日本写真印刷労働組合
村田機械労働組合
ジー・エス・ユアサ労働組合
全農林労働組合
近畿日本本部
パナンシック半導体労働組合
半導体部
大阪ガス労働組合京滋ブロック
京福電鉄京都労働組合
日本郵政グループ労働組合京都連絡協議会
三菱自動車工業労働組合
日本地方交通運輸産業労働組合協議会
京都労働者福祉協議会
金日本港湾労働組合日本海地方舞鶴支部
関西電力労働組合京都地区本部
衆議院議員 前原誠司
京都地方議院議員 泉ケンタ
参議院議員 福山哲郎
参議院議員 松井孝治
長岡市議会議員 進藤裕之
草津市議会議員 おおわき正美
京都府知事 山田啓二



大会に臨む代議員

きょうこう

質 疑 応 答

九条支部 山崎芳彦代議員



九条支部 山崎芳彦代議員

Q エンパワメント活動について質問します。組合員の意識向上と言えていますが、どういった事を本部は思っているのか?

A 参加した組合員から「バスを待っているお客様の気持ちが分かった」等多数の意見が寄せられ、お客様の視点に立てることが意識の向上に繋がると理解しています。

Q エンパワメント活動が定着しなくて、適宜繁忙期対策として実施してはどうか?

A 春に実施したエンパワメントの効果を検証し、それを踏まえ秋のエンパワードに活かす。継続した運動を積み上げていく事が今の大切だと思っています。今後も、関係各所と連携し、よりよい取り組みとなるよう努めます。

Q 参議員選挙の結果について、いろいろな原因が挙げられます。

A 本部は黒字、地下鉄は現金支払が黒字になった。しかし、地下鉄事業において累積資金不足が悪化しているにもかかわらず、資

すが、国民が政治に関心を持つ結果ではないかと思っています。我々は、地財法の改正及び公営交通を守るという点において、民主党に大いに期待するところである。本部として申し入れを行つていただきたい。

A 京交としては、公営交通を守つていただける議員の方と政策協定を結んで運動を進めています。

Q 議案書に「日本社会がまだまとまりません」とあるが、どういう意味か?

A 個人の見解もありますが諸外国と比べて暴動などもなく、日々安心して暮らせるということです。

Q 公営交通を取り巻く情勢について、健全化計画は本当に実現できるのか?

A 市議会の中でも同様の質問がありましたが、管理者は「出

2号議案 質疑討論

九条支部 山崎芳彦代議員



三木清一 自動車部長

A 企業においては人を雇用するより、超勤で補填する方が人件費を抑制できるメリットがある。しかし、反面、労働条件が悪化する要因となる。超勤単価を引き上げる事によって、事業主に雇用の確保を図る方がメリットがあるのではないか」という政策の一つです。

Q 社会的弱者への対応と言う点において、交通局の厳しい財政状況は理解するが、交通弱者のことを踏まえ低床バスを増やすべきである。また、ニーリングを禁止することにより乗り降りで苦労されている。お客様の要望がある以上、何らかの対応を考えるべきである。

A 昨年、車内転倒事故が発生したことから原則禁止となつておつしゃっています。やると言つてはいる以上、組合としても「やせない」と思つています。

Q バスの耐用年数が十四年から十八年に変更されました、安全が守れるのか?修理しても直さない車両などは更新していくべきではないか?

A 昨年度も二台の新車を購入しています。その時の車両も一年で平成二十一年度決算の中で、

Q 市バスは黒字、地下鉄は現金支払が黒字になりました。しかし、地下鉄事業において累積資金不足が悪化しているにもかかわらず、資

を求めています。

九条支部 田中正則代議員

Q 第二号議案の政策要求の中での絶望と不安が蔓延する社会とか誰も他人のことを思いやらない

金不足率が改善しているのはなぜか。以前お願いしていた勉強会を開催し代議員レベルまで理解できました。五月に青年女性委員会の主体ではあります、健全化計画と財政健全化法に関する勉強会を開催してまいります。

A 複雑な計算式となるため執行委員会において資料を提示し開催し代議員レベルまで理解できる様にしてはどうか?

Q 嘴託制度について、改善されないとおっしゃっています。やると言つてはいる以上、組合としても「やせない」と思つています。

A 本部の考え方として、嘴託期

間の五年は認めていない。交

通局に採用されれば正規職員であ

るとの考え方から、嘴託期間の撤廃

Q 嘴託制度について、改善されないとおっしゃっています。やると言つてはいる以上、組合としても「やせない」と思つています。

A 第一号議案は日本と世界の比較で日本の立場について考え方

が違うのではないか?

Q 第一号議案と第二号議案の中

が違うのではないか?

A 第一号議案は日本と世界の比

較、第二号議案では昔の日本

が違うのではないか?

Q 嘴託制度について、改善され

ないとおっしゃっているが、若干

いる。どう考えているか。

A 本部の考え方として、嘴託期

間の五年は認めていない。交

通局に採用されれば正規職員であ

るとの考え方から、嘴託期間の撤廃

Q 超勤は生活給となつていて組合方針でもある基本的に超過勤務が発生しない職場づくりといふことは理解できるが、職場の状況によつて如何ともしがたい点もある。労使間で交わしている三六協定の中身を一度見させてもらいたい。

A 第一号議案は日本と世界の比

較、第二号議案では昔の日本

が違うのではないか?

Q 第一号議案と第二号議案の中

が違うのではないか?

A 第一号議案は日本と世界の比

較、第二号議案では昔の日本

が違うのではないか?

Q 嘴託制度について、改善され

ないとおっしゃっているが、若干

いる。どう考えているか。

A 本部の考え方として、嘴託期

間の五年は認めていない。交

通局に採用されれば正規職員であ

るとの考え方から、嘴託期間の撤廃

第八十二回定期大会が盛大に開催されることを心からお祝い申します。また、五月に青年女性委員会の主体ではあります、健全化計画と財政健全化法に関する勉強会を開催してまいります。

皆様の熱いご支持で成し遂げられた政権交代から一年余り、一般的の参議院議員選挙では京都府席となりましたことをお詫び申します。ご案内を頂戴いたしましたが、公務のためやむをえずの欠席となりましたことをお詫び申します。ご案内を頂戴いたしましたが、本当にそんなにひどい社会にあります。

が、本当にそんなにひどい社会にあります。また、五月に青年女性委員会の主体ではあります、健全化計画と財政健全化法に関する勉強会を開催しました。ただ、まだ十分とは言えないようですが、健全化計画と財政健全化法に関する勉強会を開催してまいります。

が誰も他人のことを思いやらない等マイナス面がたくさん出てくることがあります。また、本当にそんなにひどい社会になつているのか補足説明を願う。

ます。

大 会 宣 言

私たち京都交通労働組合は、ここ「京都ロイヤルホテル＆スパ」において第82回定期大会を開催し、過去1年間の活動を総括するとともに、私たちの職場を守るために向こう1年間の運動方針を決定した。

歴史的転換点から1年が経過した今日の日本社会は、急激な円高や一向に改善しない雇用情勢、高齢者の所在不明問題など、日々迷走が続いている。加えて、執拗なまでの公務員バッシングは未だ止むことなく、本来改善しなければならない外交、社会保障問題等、諸課題がなおざりになっている。国民の大きな期待のもとスタートを切った新政権も、国家としての信頼低下を招く首相交代を見たが、新体制の下、国民の負託を受けた政権政党として原点回帰を望むところである。「国民の生活が第一」の基本姿勢を貫き、政局よりも国民のための政治に専念する、「安心・安全」の国づくりが今、求められている。

公営交通を取り巻く環境は、民間移譲や事業廃止の嵐が止むことなく吹き荒れ、地方財政逼迫の「スケープゴート」に晒される環境のもと、窮地に立たされている。まさに非常事態である。そのような中でわれわれ労働組合は、社会的責任を担う勤労国民の代表として、コンプライアンスを遵守し、日本の将来を見据えた運動の中で責務を全うしていかなければならない。少子・高齢化、地球温暖化が急速に進行する現在、公共交通そのものが見直され、都市交通の要となる公営交通が果たす使命・役割が今後益々重要になることは間違いない。今こそ、公営交通の存在意義・存在価値を積極的にアピールするとともに、「安全・安心・信頼」の3拍子揃った「強い市バス・地下鉄」の構築を図らなければならない。

私たち京都交通労働組合は、いかなる状況下に置かれようとも、「何が求められているか？何ができるか？」集中と選択を確実に遂行し、「サービス日本一」と認めて戴くべくエンパワメント活動に継続して取り組んでいる。市民の財産である市バス・地下鉄が多くの「ステークホルダー」に支持され、財政健全化団体からの早期脱却を実現し、未来永劫京都の街を走り続けるため、信頼関係で結ばれた仲間と共に奮闘し、組合員と家族の生活を守ることに全力を傾注する決意である。

社会情勢の変化に柔軟に対応し、「創造と挑戦」～公共交通の頂を目指して～、京交一致団結し、全力で闘い抜くことをここに宣言する。

2010年9月22日

京都交通労働組合
第82回定期大会

～大會來賓者名～

京都市	市長	門川	大作
京都府	商工労働観光部 労政課 課長	但馬	幸伸 (知事代理)
連合京都	会長	細田	一三
自治労京都府本部	執行委員長	橋元	信一
日本都市交通労働組合	中央執行委員長	阿部	弥和久
都市交関東地本 東京交通労働組合	副執行委員長	寺田	稔
〃 横浜交通労働組合	執行委員長	成毛	義男
都市交関西地本 大阪交通労働組合	執行委員長	中村	則男
〃 名古屋交通労働組合	執行委員長	奥野	善仁
〃 神戸交通労働組合	執行委員長	北山	保美
〃	書記長	山本	國広
京都市労連 (京都市水道労働組合)	執行委員長	松田	和則 (秘書代理)
民主党京都府総支部連合会会長	衆議院議員	山井	智之
民主党京都府連第1区総支部	衆議院議員	平	前原
〃 第2区総支部	外務大臣	前原	誠司 (秘書代理)
〃 第3区総支部	衆議院議員	泉	健太 (秘書代理)
〃 第4区総支部	衆議院議員	北神	圭朗
民主党京都府総支部連合会	内閣官房副長官	福山	哲郎 (秘書代理)
〃	参議院議員	松井	孝治 (秘書代理)
民主党京都府議会議員団	伏見区選出 団長	田渕	五十生
〃	宇治・久世選出 代表幹事	山本	正
〃	左京区選出	北岡	ちはる
〃	西京区選出	佐川	公也

民主・都みらい京都市議会議員団	下京区選出 上京区選出 中京区選出 左京区選出 左京区選出 南区選出 東山区選出 右京区選出 西京区選出 山科区選出 伏見区選出 伏見区選出 伏見区選出	準組織内議員 団長	今枝 小林 安鈴 隱山 中青 天藤 安山 葛大 沼岡	徳藏 昭和 正子 穗功 一香之 剛勉 行史久 肇治 洋芳浩 隆拓宗 正光治
京都市公営企業管理者	交通局長			
全労済京都府本部	専務執行役員			
きらら保険サービス(株)関西支店	支店長			
京交顧問団				



大会に花を添えて
いただいた来賓の皆様

第八十二回定期大会も成功裡に終えることができた。ただ、積み上げてきた歴史と伝統に恥じない大会を開催できただろうか。組合員の代表として、いつも不安と緊張が交錯する一日である。大会を締め括る執行委員長の发声の下、「団結カンバロウ」を声高らかに三唱することによつて、一年間の運動が承認され肩の荷が少し楽になると同時に、新たな出発点に立ち活力がみなぎつてくる。既に、八十九回の拳が力強く突き上げられた瞬間であつた。

組合員を取り巻く環境の大きな変化の中で、ますます労働組合とろうきんの役割が大切になっています。こうした時代の中で、ろうきんは労働組合とのパートナーシップを強化し、組合員のみなさまの生涯設計を力強く応援し続けます



卷之三

第82回 定期大会 表彰者

小海四郎

(支部長3年、中央委員11年) 梅津支部

小川忠利

(中央委員10年) 九条支部

